

開館に寄せて 「生きる力を獲得する場になってほしい」

ふじのくに地球環境史ミュージアム館長 安田喜憲

「ふじのくに地球環境史ミュージアム」を訪れて生きる力を獲得してほしい。みなさんの命はお父さんとお母さんからいただいたものです。この美しい生命世界では、君が生きているだけで尊いことなのです。地球上の生きとし生けるものがこんなにすばらしい生命世界を作り出し、必死で生き抜いている。人間もまたその生命世界の一部を担う存在にすぎないことをこのミュージアムの展示を見て知ってほしい。富士山や南アルプスと駿河湾と太平洋、さらにはそれらを結ぶ富士川・安倍川・大井川・天竜川。伊豆半島や浜名湖のある静岡県は際立って自然と人間が共存可能な場なのです。静岡県に生まれた人は幸福だ。こんなに美しい生命世界と光輝く命の水の循環の世界で暮らすことができる。教授や准教授・研究員、NPOの皆様・インタープリター・サポーターの皆様、そして、職員一



ふじのくに地球環境史ミュージアムのみなさん
中央前左：安田喜憲館長

同が皆様のお越しをお待ちしています。ミュージアムに来て無数の生命の輝きに触れて、生きる力を獲得して、未来の自然と人間が共存可能な100年後の世界の実現に向けて、さあ一歩踏み出そうではありませんか。

ふじのくに地球環境史ミュージアム常設展示紹介

展示室1 【地球環境史との出会い】

46億年の時間をかけて、生命進化の末に誕生したヒト。自然を改変して文明を作り出しました。なぜ、ある文明は滅び、ある文明は生き残ったのか？環境史という学問は、地球に記録された証拠から、人と環境の歴史をひも解き、私たちの未来へヒントを与えます。

展示室2 【ふじのくにのすがた】

自然は時として猛威をふるい、地震、津波、噴火などの大地の変動は私たちの生活に影響を与えます。一方、静岡の複雑な地形から、私たちは多種多様な自然の恵みを享受しています。自然が生み出す様々な事物は、脅威や恵みとなります。その二面性を紹介します。

展示室3 【ふじのくにの海】

506kmの海岸線をもつ静岡県の海には多様な沿岸環境が見られます。駿河湾は水深2400mの日本一深い湾です。沖合を流れる黒潮の季節変化は、生態系に大きな影響を与えます。日本屈指の漁獲量を誇るキンメダイやサクラエビなど、様々な海の恵みをご覧ください。

展示室4 【ふじのくにの大地】

静岡の陸上には複雑な地形・地質と標高差が生み出した多様な生態系があります。里山は人



展示室1



展示室2



展示室 3



展示室 6



展示室 5



展示室 8

が切り開き、管理することで生まれた自然です。生物たちは「食う—食われる」の食物網を通じてつながっています。人類も豊かな生物多様性の恵みに支えられています。

展示室 5 【ふじのくにの環境史】

人の暮らしと森のすがたは歴史的に変化してきました。発掘された貝塚遺跡からは縄文時代、水田遺構からは弥生時代の人と自然の関係が見えてきます。江戸時代までは木材を主な資源とし、近代以降は石炭や石油の使用とともに、自然環境も変化してきています。

展示室 6 【ふじのくにの成り立ち】

静岡には日本列島を大きく分断する中央構造線や糸魚川—静岡構造線、日本一高い富士山、約1億年前の深海底が隆起してできた南アルプスなどがあります。伊豆半島は火山島として海上に誕生し、本州に衝突してできました。ここではその成り立ちがわかります。

展示室 7 【ふじのくにの生物多様性】

静岡県には多種多様な生物がくらしています。維管束植物は4,000種類、動物はほ乳類約50種、鳥類約400種、は虫類、両生類はともに約20種、淡水魚約170種、海水魚は1,100種以上、昆虫類も多様性が高いです。多くの剥製や標本がそ

のことを教えてくれます。

展示室 8 【生命のかたち】

ミュージアムで集められた遺体は、解剖されて骨格標本になります。脊椎動物には、共通の祖先から進化した枝分かれしながらも共有する特徴があれば、独自に獲得した他にない特徴もあります。長い進化の過程で自然界を生き抜いてきた骨のデザインをご覧ください。

展示室 9 【ふじのくにと地球】

人間は多くの資源やエネルギーを消費し、現代では人間の活動が地球環境に大きな負荷を与えています。活動を優先させると環境が悪化し、環境を優先させると活動を制限せざるを得ない「環境ジレンマ」を人類は抱えています。これからの未来、そのジレンマとどう向き合っていくかを考えてみましょう。

展示室 10 【ふじのくにと未来】

人間活動の肥大化を縮小し、心豊かに暮らすためにはどうしたら良いか？生物のすごさを賢く活かすネイチャー・テクノロジーは、革新的な技術です。先人の暮らしにも学び、百年後の静岡が豊かであるために私たち一人一人ができることを共に描きましょう。